

ちくごきた

学校通信 (No. 3)
令和5年6月28日
筑後市立筑後北小学校
(文責 校長 松尾 泰弘)
通巻 782号

令和5年度重点目標：思いや考えを伝え合う子どもの育成
合い言葉：「アイデアや心をあわせて」

1学期も残り3週間余りとなりました。暑さや雨にも負けず、子ども達は元気に、しっかりと学習に取り組んでいます。授業中は真剣に考えたり、発表したりする姿が、昼休み等では友達と元気に遊んだりする姿が見られます。

6月の主な活動



プール掃除の様子



ロング児童集会の様子



租税教室の様子



性暴力防止教室の様子

6月は他にも沢山の活動がありました。子ども達は毎日の学校での活動を通して、様々な経験や知識を得るとともに、友達や先生との絆を深めたり、自分自身を振り返ったりしています。時には、友達と意見が合わず悩むこともありますが、互いに折り合いをつけながら、前に向かって進んでいます。このことが子ども達の確実な成長につながっています。今後とも北小が子ども達にとって、よき学びの場であるよう、努力を重ねて参ります。

わかった！ できた！ よかった！

北小の本年度の教育活動で重要としているのは、「思いや考えを伝え合う子どもの育成」です。そして、子ども達や職員全員の合い言葉「アイデアと心をあわせて」として、授業づくりや学級づくり、環境づくりにおいて様々な活動に取り組んでいます。

そういう中で北小が目指す学校は、一言でいえば、子ども一人一人が「わかった！」「できた！」「よかった！」というわくわく感、達成感、安心感をもてる学校です。

○「わかった！」というのは、あれはなんだろう？ どうしてそうなるの？ という関心や意欲、好奇心をもって、勉強もわかった、友達のこともわかった、先生の言っていることもわかった、という「視野が広がること」です。学びの広がりを実感したときの「かわった！」です。

○「できた！」というのは、繰り返し練習したり、考えたり、試行錯誤したりする、達成感です。それは人生を切りひらく上で大事な「粘り強さ」となり、将来の武器になります。

○「よかった！」とは、自分がかんばったことが結果となって現れ、「自信」がつくことです。友達関係も今までうまく話せなかったり、人前で話すこともドキドキしたりして、でもやってみたら思っていたほどではなかった…。そんな安心感です。自分は自分なんだという「自己肯定感」です。他の人と比べる必要もないし、自分らしくやっていけばいいんだという安心感です。このような姿が見られることが、私たち職員の喜びでもあります。

それが積み重なると、「日々の幸せを創造する学校」となり、「明るい声が響き、磨き合う学校」となります。ご家庭でもそんな姿を大事にしていいただければ幸いです。

子ども達の安全と健康について

これから梅雨末期の大雨が心配されます。学校では、子ども達の安全には万全の対応を行っていきます。また、暑さによる熱中症や体調不良、食中毒も心配されますので健康管理にも十分留意していきます。ご家庭でも、お子様への大雨の際の登下校時の安全についての注意喚起（増水の可能性のある堀や崩れの恐れがある土地や物などの危険箇所、交通安全等）及び健康管理（早寝・早起き、朝ご飯、水分補給、帽子等）をお願いします。

6月19日から25日にかけての第1回すくすく週間の取り組みをしました。
結果は、学校通信の次号で報告します。ご協力有り難うございました。

【7月の主な行事等】

3日（月）授業参観 1～4学年 各教室 14:05～14:50 5・6学年 体育館 14:05～14:50 学期末懇談会 1～3学年 各教室 15:10～15:40 4～6学年 各教室 15:50～16:20	11日（火）着衣水泳（2・4・6学年） 12日（水）大谷短大生による読み聞かせ （2・3・4・5学年） 親子読書会読み聞かせ（1・6学年） 人権集会（なかよしウォークラリー）
4日（火）はみがき教室（3年）	14日（金）大掃除
5日（水）PTAあいさつ運動 7:45～ 代表委員会	19日（水）大谷短大生による読み聞かせ （1・6学年）
6日（木）中学生あいさつ運動	20日（木）1学期終業式 21日（金）～ 夏休み 24日（月）夏休み質問教室開校式 28日（金）夏休み質問教室閉校式